

# Virtual PET

- 手のひらに小さな命 -

## Concept

バーチャルのペットとコミュニケーションをとる事ができるプロダクトです。様々な種類のペットとバーチャルでコミュニケーションを取る事ができるので、自分が実際に飼っていたペットや飼ってみたいペットを再現する事ができます。

時代を経るごとにペットを家族として捉える人が増えている現在。そのペットを亡くしてしまい「ペットロス」になる方は少なくありません。「ペットロス」には悲しみの他に怒りや罪悪感、重症化してしまうと、心や身体的な病気を患ってしまう恐れがあります。そこで「ペットロス」を少しでも癒し、次への一歩を踏み出す後押しが出来たらと考えました。また、保護された犬や猫の殺処分が問題視される中、ペットを飼おうか迷っている方へ向けて、「ペットを飼う」というシミュレーションを通して、本当にペットを飼えるのかを自分で判断する事ができ、ペットを飼ったけどやっぱり育てきれずに捨ててしまう、という事が減る事で、殺処分されてしまう犬や猫が少しでも減るのではないかと考えました。



## Shape

手のひらサイズで充電式なので、簡単に持ち運びができるようになっています。また、曲面の全面スクリーンになっているので、AR表示されたペットをどの角度から見てもが立体的に見えるようになっています。スクリーンにタッチパネルを搭載することによって、よりペットとコミュニケーションがとれるようになります。人の気配を感知して電源のON/OFFを可能にする事で電気の浪費も抑える事ができます。



## How to use

本体中央下のメニューボタンを押すと4つの項目がスクリーンに表示されます。

### 電源

電源のON/OFFを手動で行えます。



### 設定

AR表示するペットの設定が行えます。実際に飼っていたペットや飼ってみたいペットを再現する事ができます。

#### 設定項目

- ・動物の種類
- ・動物の中での種類（犬種など）
- ・性別・体格・毛の長さ（部分別で変えられる）
- ・毛の色や模様（模様はペイント機能で再現する事ができる）など

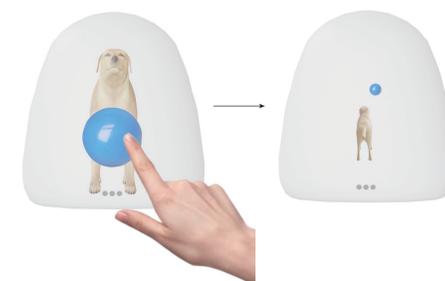


設定項目は動物によって変わる

### 遊ぶ

タッチパネル機能を使って、ペットと遊ぶ事ができます。右のイメージは、画面上をスワイプする事でボールを飛ばし、犬が追いかけるという例です。

※ミニゲームで遊んでいるイメージ



### ごはん

ごはんもタッチパネル機能を使ってあげる事ができます。右のイメージは、画面上のおやつを指で持っているのと犬が食べに来るといった例です。スワイプで動かすと追いかけてきます。

※おやつをあげているイメージ

